

医療・福祉の充実 願いに応える施策を...



新築の病院施設を ムダにしているのか

・ 毎年のように、県立病院の改築・増築そして新築が行われてきました。そうした病院施設でも、サテライトシステムの計画では、使わない病棟、施設を大量に生み出そうとしています。県民の税金や医療費の一部で建てられてきたものを、こんなにムダにしているものでしょうか。

県民の願いは 医療・福祉の充実

・ 岩手県として、県民に提供すべきサービスは何でしょうか。各種アンケートでは、医療・福祉の充実が、いつもトップとなっています。その基礎を支えているのが、県立病院です。岩手県の財政が厳しいといひながら大型公共事業は推進されてきました。岩手県の税金の使い方、根本から変えることが必要ではないでしょうか。

ファックスにて送信する場合 019-629-6354又は6319

〈キリトリ線〉

郵便はがき

0 2 0 0 0 2 3

お手数ですが
50円切手をお貼り下さい

盛岡市内丸11番1号

岩手県医療局病院改革室御中

〈キリトリ線〉

地域の要望に応え 力を発揮してこそ

・ 同じ県立病院でも、外来患者数、入院患者数、そして病院毎の収支での赤字、黒字があります。管理者、医師、職員が力を合わせて、地域の要望に応えることで、住民の方に喜ばれ、一定の黒字を続けている病院もあります。地域住民と力を合わせることができる仕組み、職員が力を合わせることができるといふ仕組みを、もっと追究すべきではないでしょうか。

入院ベッドの大幅削減!
夜間は医師が不在に!



岩手県医療局労働組合